

たくさんの方々に会員になっていただき、「NPO 法人  
あなたらしくをサポート」の活動を支援していただい  
ます。お名前を掲載し、心よりお礼を申し上げます。

## 【2018年度会員】（敬称略）

【個人】 相崎佐和子 足立和雄 渥美嘉子 阿南敦子 天羽淑恵 池田小夜子 石川洋子 石田進 伊藤裕子  
後文男 浦木静枝 太田知子 大槻修 大津留求 大西美知子 大屋友子 沖田知子 加藤彰久 川上八郎  
恩塚百合子 河口洋美 川口怜子 川島知子 柏原寿美枝 岸田真佐人 桜井周 笹尾照美 笹山幸雄 佐藤薫  
芝田一也 荘司幸子 鈴木稲弘 高塚伴子 田島節子 田中富二子 高橋有子 泊照彦 虎谷めぐみ 長野嘉行  
中村恭子 中村雅光 中山直子 西朱美 西村政明 初井孝子 橋本修一 松田順子 宮村安規子 村地知恵子  
森知子 保田憲司 山崎敦子 山藺有理 山元佳代子 山本千恵 吉崎均 吉永深

【団体】 ウェリタス法律事務所

【らしーくボランティアスタッフ】 ※イベントのPR、ニュースレター配布等に、ご協力くださるスタッフさんです。  
（ご無理のない範囲で気軽にご協力いただける方は nporasiku@gmail.com までご連絡ください）  
（敬称略）相崎佐和子 大津留求 岸田真佐人 鈴木稲弘 鈴木初子 虎谷めぐみ 濱昌央 元見三郎 若松和子

## 【イオン伊丹昆陽店 幸せの黄色いレシートキャンペーンでの応援ありがとうございます】

毎月11日に、イオン伊丹昆陽店の黄色いレシートを、「らしーく」の地域活動ボックスに入れてくださり、ありが  
とうございます。多くの方々に、お買い物でも「らしーく」を支えて頂いていることに、心よりお礼を申し上げます。

## 「らしーく」って？

## 【どんな活動をするの？】

次にあげる特定非営利活動を行います。

- ①男女共同参画社会の形成の促進を図る活動
- ②子ども健全育成を図る活動
- ③まちづくりの推進を図る活動

## 【どんな事業をするの？】

- ①啓発・セミナー事業
- ②情報発信事業
- ③組織支援・人材育成事業
- ④調査・研究事業
- ⑤相談事業

## 【らしーく役員】

代表理事	中田 香子
副代表理事	大林 千雪
副代表理事	波多江 みゆき
理事	片山 実紀
理事	澤田 淳子
理事	田中 利明
理事	林 やよい
理事	増本 有砂
理事	森 敦子
監事	山本 千恵
顧問	高島 進子
	（神戸女学院大学名誉教授）
顧問	朴木 佳緒留
	（神戸大学名誉教授）
顧問	今井 小の実
	（関西学院大学教授）



## 【寄付・会員募集】

「らしーく」の活動は、皆様のご寄付・協賛でま  
かなっています。男女の縛りに囚われず、一人ひ  
とりが自分らしくイキイキと生きることができ  
るまちづくりのためのご協力、本当にありがと  
うございます。

- |       |        |            |
|-------|--------|------------|
| ・正会員  | 個人 年会費 | 5,000 円    |
|       | 団体 年会費 | 10,000 円   |
| ・賛助会員 | 個人 年会費 | —□ 1,000 円 |
|       | 団体 年会費 | —□ 5,000 円 |

## 【振込先】

- 特定非営利活動法人あなたらしくをサポート
- ・郵便振替口座  
記号 14390 番号 18066961
  - ・他行より振り込みの場合  
店名 四三八(よんさんはち)  
口座番号 普通預金 1806696

## 【あるいは、メンバーに直接お渡しください】

♪ イベント等で、プレゼントを提供くださる  
企業様からの商品のご寄付も大歓迎です。♪

## ・・・ 編集後記 ・・・

伊丹市立女性・児童センターは、男女共同参画機能の拠点として、啓  
発講座、相談、人材・グループ育成、情報提供などをおこなってきました。らしーくは登録グループとして、国際女性デー「ミモザの日」の協  
力や、「親子で会社見学」「作られる性差と平和の関係」などの共催事  
業を企画・実施してきました。

このセンターが老朽化のため解体され、2020年度に男女共同参画機  
能が、産業・情報センター5階へ移転することになりました。移転によ  
り伊丹の男女共同参画がさらに発展していくことを願ってやみません。

「らしーく」は、すべての人に男女共同参画をわかりやすく伝えることにより、一人ひとりが「自分らしく」生きることができる社会を目指します。

## あ・な・た・ら・しー・く

NPO 法人あなたらしくをサポート  
ニュースレター

NEWS  
LETTER



- 発行：特定非営利活動法人あなたらしくをサポート(愛称：らしーく)
- mail: nporasiku@gmail.com
- web: nporasiku.jimdo.com
- facebook: www.facebook.com/nporasiku



## ことばのセンス

大阪大学名誉教授（専門「ことば学」） 沖田 知子

初っ端から恐縮ですが、やや古め  
の謎々です。「交通事故で男性とそ  
の幼い息子が病院に搬送されてしま  
した。救命室に運び込まれた重傷の  
子を見るなり、当直の医者が『坊  
や!』と叫びました。どうしてでし  
ょうか。」もうお分かりだと思いま  
すが、医者はその子の母親だったの  
です。医者ということばに含まれる  
意識（医者は男性という思い込み）  
を逆手にとって謎々仕立てにしたも  
のです。

これには、特定のなものの方にだ  
け標識をつけて（有標）、一般的  
なものは簡略にすませる（無標）と  
いうことばの経済性が影響している  
ともいえます。たとえば、大学では  
男女の別無く受け入れるのに対し、  
女子大学は女子に限定と、意味の  
ある区別を表示しています。しかし  
ながら、医者は看護師と同様その  
資格には男女の別はなく、女医とい  
うレッテルは果たして必要なもので  
しょうか。イクメンがもてはやさ  
れても、イクジョということばは  
耳にするにはほとんどありません。  
逆にリケ

ジョに対しリケメンというのほ  
ぼ聞きません。いずれも少数派を  
取り出してレッテル貼りをしていま  
すが、医療、育児、理系といった  
分野においてどれだけ性差に意味  
があるのでしょうか。少数派に対  
するレッテルには、過渡期におい  
ても鼓舞や逆に揶揄などの貼った  
人の意識が盛り込まれることもあ  
ります。

一方で「子どもをお迎えに行くの  
で先に失礼します」に対して「それ  
は大変だね」「それだから困る」  
などの応答が考えられます。男性  
が言えば前者の応答、女性には後  
者となってきます。これは男女の  
同じ行為に対する判断が同じでは  
ないダブルスタンダードを示して  
います。あるいはセクシュアルハ  
ラスメントをしないための心得と  
して「明確なイエス以外はノーと  
思え」があります。これも明確に  
ノーが言えないからこそ言わない  
のに、それをイエスのことだと勝  
手にす

して判断する危険性を指摘してい  
ます。

このように普段何気なく使うこと  
ばには、思いがけない思い込みや  
盛り込み、また判断基準の使い分  
けが含まれていることがあります。  
近年では、レッテルを始めことば  
に潜む差別的意識に政治的妥当性  
が問われ、中立的なことば（たと  
えば「看護師」）に言い換えるこ  
とも行われています。本当に偏り  
のないことばなのか、意味のある  
言い方なのかと観照する、ことば  
のセンスを磨きたいものです。

【講師依頼、  
コーディネイト承ります】

行政、企業、PTA、自治会等、  
各種団体の皆さま、研修やイベ  
ントでお困りではないですか？  
コミュニケーションや人権に関  
するセミナーの講師や、講座コ  
ーディネートを致します。

- ◆お気軽にご相談下さい
- ◆nporasiku@gmail.com

